

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

佐賀県佐賀市 佐賀市立富士大和温泉病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	9	-	D透訓	救輸
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
229,427	8,392	第2種該当	-	10:1

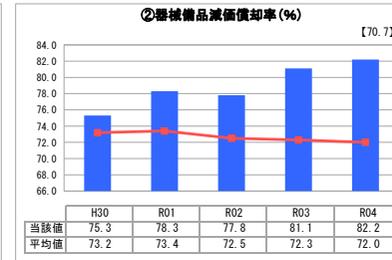
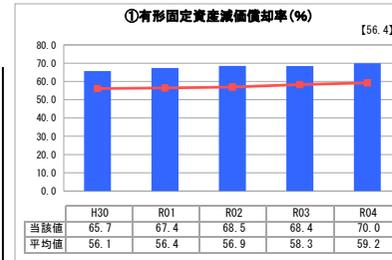
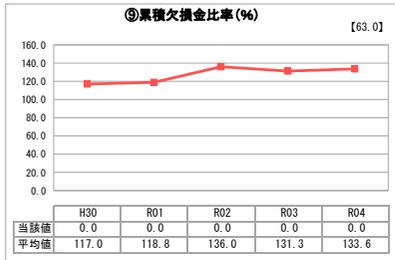
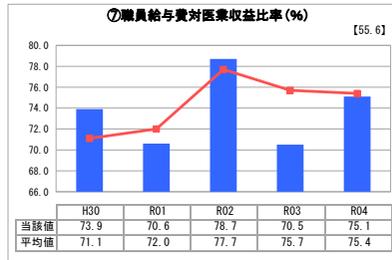
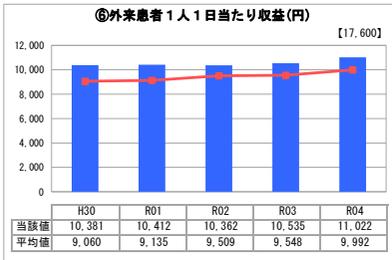
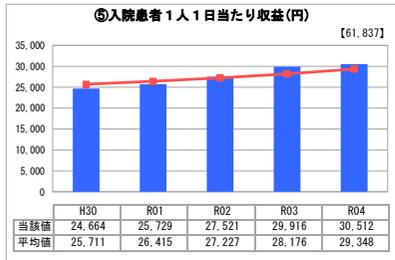
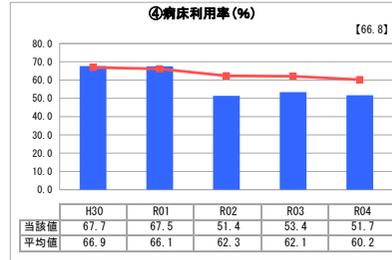
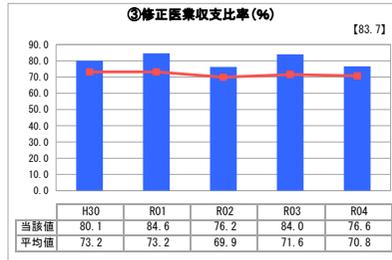
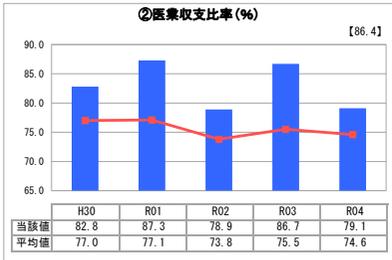
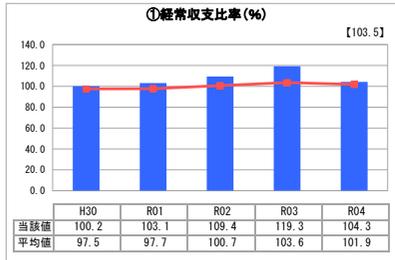
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輸…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
60	38	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	98
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
48	19	67

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
[ ]	令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）		
機能分化・連携強化 (業務の分離・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

### I 地域において担っている役割

不採算地区である過疎地において医療を提供するとともに、救急告示病院及び病院群輪番制病院としての近隣地域における休日・夜間等の救急医療の機能維持を担っている。

### II 分析欄

#### 1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は直近5年において100を超えており、常に類似病院平均以上を維持している。  
なお、新型コロナウイルス感染症の影響等により入院・外来ともに患者数が減少したものの、看護補助体制加算等により、一人1日当たりの入院・外来単価アップに繋がっている。  
しかし、病床利用率は低下傾向にあるため、紹介入院患者や救急搬送患者を積極的に受け入れることで増加に努めたい。

#### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価却率は建物附属設備の減価償却進捗等に伴い類似病院平均より高い状態になっている。毎年実施している診療用等機械器具の更新状況調査により、更新が必要となる時期等を把握し、計画的な更新に努めたい。

#### 全体総括

経営の健全性を確保するための対策として、病床利用率が低下している医療療養病床については、「佐賀市立富士大和温泉病院改革プラン（平成30年～令和2年度）」において機能改変を検討することとしたが、令和4年3月に総務省から示された「公立病院経営強化ガイドライン」により、地域の実情を踏まえつつ、必要な経営強化の取組み等を盛り込んだ「病院経営強化プラン」を令和5年度末完成に向けた取り組みを行っている。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。